

Miss シカゴ公爵 企画書

「高貴な王子様、あなたとチャールストンが踊りたいの！」

アメリカ生まれの財閥令嬢とヨーロッパの王子の、国境や文化を超えた愛と平和のオペレッタ

ジャズ、チャールストン、ワルツ、チャールダーシュ…様々な音楽をお楽しみください

《公演詳細》

日時：2019年2月5日 時開場 時開演

会場：豊洲シビックセンターホール

料金：プレミアム指定席 10,000円

自由席 6,000円

学生席 3,500円

《キャスト》

指揮	安藤由布樹	ヘンテコクラブ	関根かおる
メアリー	佐藤智恵		中島晶子
ボリス	斎木智弥		鈴木桃子
ボンディ	持木悠		佐藤綾香
ローゼマリー	伊藤邦恵	ダンサー	田中麻衣子
ペローリン	川出康平	ピアノ	内海清佳
ボヤゾヴィッチ	女屋哲郎	ヴァイオリン	長谷川智恵
ネグレスコ伯爵	石福敏伸	コントラバス	深町萌
侍従長	吉岡努	サククス	石山佳奈

※山下直、藤川鉄馬 出演予定

《スタッフ》

プロデューサー	佐藤智恵	台本協力	吉井淳
音響	五十嵐優	広報デザイン	マーブルデザイン
照明	針谷あゆみ	制作	株式会社ムジカ・チェレステ
衣装	美月逢花		

《チケット取扱い》

○ペイチケット プレイガイド

《あらすじ》

1920年代、ヨーロッパの小国モレーニエンは、財政難から、国内の油田の権利をアメリカの企業グループに委ねることになる。

同国の王子シャーンドル・ボリスは、息抜きにブダペストを訪れ、馴染みの店でジャズなどアメリカ音楽ばかりが演奏されているのに驚く。そこへ若いアメリカ人女性が現れ、王子とチャールストンを踊りたいと申し出る。副官を装っていた王子はやんわり拒絶するが、この女性こそ、例の企業グループの総帥、シカゴのロイド氏の娘メアリーだったのだ。

そもそもメアリーの訪欧の目的は？ また、古き良きヨーロッパを体現したような王子と、いかにもな“爆買い”メアリー、対照的なふたりは、この先一体どうなることやら…

★エメリッヒ・カールマーン作曲「Miss シカゴ公爵」は、「オペラ」「オペレッタ」が、アメリカのジャズの影響を受けながら「ミュージカル」へと進化していく時期の作品です。20世紀初頭の旧大陸（ヨーロッパ）と新大陸（アメリカ）の相克という文化史的な枠組みがしっかりと体感できる作品であり、何より国境や文化を超えた愛と平和がテーマだと考えています。

20世紀初頭、ドイツではナチスが台頭し、ユダヤ人であったカールマーンは迫害を受けました。アメリカへの亡命を余儀なくされた中、平和への祈りを込めて作ったのがこの作品なのです。

2017年度、ムジカ・チェレステでは日本プロ初演として渋谷公演を上演させて頂きました。

2019年度、再演ということでさらにブラッシュアップしたパフォーマンスをお届け致します。

エンターテインメント・クラシック®を体感して頂くと共に、カールマーンが込めた愛と平和のメッセージを皆様にお届けできたらと思います。

《お問合せ》

主催：株式会社ムジカ・チェレステ

Tel: 03-6804-9702 E-mail: info@musica-celeste.com

HP URL: <https://musica-celeste.com/>

(受付時間：平日 10:00-18:00)